

6 生涯を通じた健康の保持増進

- 女性の健康は、女性自身の日常生活の基盤だけでなく、こどもの育成について大きな影響があります。
- 県では、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの観点から、思春期、成年期、更年期、老年期等、各ライフステージの課題に応じた健康教育や健康相談を実施しています。
- 県では、若い世代の男女が生殖機能の仕組みに関する正しい知識を学び、自らのライフプランを考えることができるよう、企業や教育現場と連携して健康教育を実施しています。
- 妊娠前からの望ましい食生活の実践等、適切な健康管理が必要です。
- リプロダクティブ・ヘルス/ライツを重視しつつ、こどもの健全な育成の前提として、女性がその健康状態に応じた的確に自己管理を行うことができるよう、学校等との十分な連携による健康教育等の充実が必要です。
- 男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、健康管理を行うよう促すプレコンセプションケアの推進が必要です。

【今後の方策】

- 低出生体重児の出生割合の減少に向けた取組を進めます。
- 安心安全な妊娠出産を実現できるよう、妊婦健康診査の必要性や妊娠出産に関する正しい知識の普及に努めます。
- 子育て支援及び虐待予防の観点を重視した妊娠期・出産後早期からの支援の充実を図ります。
- 健やかなこどもの成長発達を促進するため、効果的な母子保健事業を展開できるよう、母子保健事業関係者に必要な情報提供と専門的技術の習得のための研修会を実施します。また、保健所を中心に、広域的情報の収集・分析・評価や母子保健事業の推進のための会議等を行います。
- こどもの健全な口腔を育成・維持するため、口腔機能の発育・発達に応じた食育を推進します。

表7-2-1 母子保健関係指標

区 分	出生率 (人口千対)		乳児 死亡率 (出生千対)		新生児 死亡率 (出生千対)		周産期 死亡率 (出産千対)		死産率 (出産千対)		妊産婦 死亡率 (出産10万対)	
	2012 年	2022 年	2012 年	2022 年	2012 年	2022 年	2012 年	2022 年	2012 年	2022 年	2012 年	2022 年
愛知県	9.3	7.1	2.1	1.9	0.8	0.9	3.8	2.9	20.7	17.0	1.4	5.8
(全国順位)	(3)	(4)	(19)	(31)	(7)	(32)	(20)	(12)	(6)	(8)	(27)	(35)
全国平均	8.2	6.3	2.2	1.8	1.0	0.8	4.0	3.3	23.4	19.3	4.0	4.2
全国1位率	12.2	9.4	1.1	0.9	0.4	0.2	2.4	2.2	17.5	15.6	0.0	0.0

資料：人口動態統計（厚生労働省）

10 周産期医療対策

【体系表】

施 策		中間アウトカム (体制整備)		分野(最終)アウトカム (目 標)	
1	新生児集中治療室(N I C U) を有する医療機関への支援	1	新生児集中治療室 (N I C U) の整備状況	1	充実した周産期医療体制
			指標		

【指標一覧】

指 標	計画策定時	目 標 値	
		令和 8 (2026) 年度 【中間年】	令和11(2029)年度 【最終年】
新生児集中治療室(N I C U) 病床数	(令和 5 (2023) 年 5 月 1 日) 187床	維持	維持

※「第3部 第7章 第1節 周産期医療対策」参照

11 小児医療対策

【体系表】

施 策		中間アウトカム (体制整備)		分野(最終)アウトカム (目 標)	
1	小児救急医療の充実	1	小児救急電話相談事業の応答 率の向上	1	充実した小児救急医療体制 の整備
			指標		

【指標一覧】

指 標	計画策定時	目 標 値	
		令和 8 (2026) 年度 【中間年】	令和11(2029)年度 【最終年】
小児救急電話相談事業の応答率	(令和 4 (2022) 年度) 51.2%	60.0%以上	60.0%以上

※「第3部 第7章 第2節 小児救急医療対策」参照

10 周産期医療に係る指標

【ストラクチャー指標】

指 標		全 国	愛知県	出 典
災害時小児周産期リエゾン任命者数	都道府県平均	17.1	14	令和4年4月1日時点都道府県

【プロセス指標】

指 標		全 国	愛知県	出 典
分娩数（帝王切開件数を含む）	病院（9月中の実施件数）	30.2	23.9	令和2年医療施設調査
	診療所（9月中の実施件数）	25.3	42.1	
母体・新生児搬送数・都道府県内搬送率	県内の母体搬送受入数	20.5	24.2	令和3年周産期医療体制調
	県内の母体搬送受入数のうち、県内からの搬送受入数割合（%）	94.2	83.5	
	県内の新生児搬送受入数	11.3	16.9	
	県内の新生児搬送受入数のうち、県内からの搬送受入数割合（%）	90.9	83.4	
母体・新生児搬送のうち受入困難事例の件数	県内の母体及び新生児搬送受入数のうち、県内からの搬送受入数割合（%）	93.0	83.5	令和3年救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査
	母体搬送数のうち受入困難事例の件数	3.7	1.6	
	新生児搬送数のうち受入困難事例の件数	0.9	1.2	
	医療機関に受入の照会を行った回数が4回以上の件数	0.45	0.05	
	現場滞在時間が30分以上の件数	1.1	0.3	

【アウトカム指標】

指 標		全 国	愛知県	出 典
新生児死亡率		0.8	0.9	令和4年人口動態調査
周産期死亡率		3.3	2.9	
妊産婦死亡率	人口10万人当たり	0.03	0.04	
NICU・GCU長期入院児数	人口10万人当たり	0.33	0.09	令和3年周産期医療体制調

11 小児医療に係る指標

【ストラクチャー指標】

指 標		全 国	愛知県	出 典	
子ども医療電話相談の回線数・相談件数・応答率	小児救急電話相談の相談件数	人口10万人当たり	751.5	385.0	令和3年都道府県調査
	小児救急電話相談の回線数	都道府県平均	2.4	4	令和4年都道府県調査
災害時小児周産期リエゾン任命者数（再掲）	都道府県平均	17.1	14	令和4年4月1日時点都道府県	

【プロセス指標】

指 標		全 国	愛知県	出 典	
小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数	医療機関に受入の照会を行った回数が4回以上の件数	人口10万人当たり	5.6	1.6	令和3年救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査
	現場滞在時間が30分以上の件数	人口10万人当たり	10.6	2.8	